

新しい 地域おこし協力隊を紹介します

地域おこし協力隊とは、地方において地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。この度、新たに1名の隊員が仲間入りしたので紹介します。

あいだ てつや
相田 哲也さん
出身地 千葉県松戸市
委嘱日 10月1日

今の活動内容や今後取り組みたい活動

「空き家を活用した地域交流」を始めしていきます。地域を知るために町移住定住コーディネーターと地域や空き家を見て回り、住民の皆さんから土地の話や歴史を教えていただきながら、「これがあつたらいい」や「これが足りない」などの声を聴いて、最終的な活用方法を決めていきたいと考えています。着任期間中に多くの人たちとの交流を楽しみにしています。これからよろしくお願いします。



地域おこし協力隊が 3年間の任期を終えて退任



町で活動していた地域おこし協力隊が10月31日で任期を終え、退任しました。退任にあたり、メッセージを紹介します。

ねのい みほ
根井 美帆さん

私は2020年11月からの3年間、中之条ガーデンズのガーデナーとして活動して参りました。

また、「中之条大学」や花のサブスクリプション事業をとおして、中之条産切花の素晴らしさに直に触れることができ、ひとりの消費者としても非常に貴重な体験をしました。

任期中には仕事・プライベート問わず町民の皆様にはたくさんのご助力をいただきました。相談事もとても親身にまるで自身のことのように気に掛けてくださる方ばかりで、感謝の気持ちで一杯です。

思い返すと協力隊の活動と同じくらい町民の皆様との思い出が沢山あります。3年間本当にありがとうございました！